

検索作業は非効率の元



- 紛失、誤記入、誤廃棄を防止します。
- 現場とのコミュニケーションを強化し対応時間を短縮します。

点検管理等の作業現場に特化したソフトウェア「StampFlow(スタンプフロー)」の開発・販売を手掛けているのは「セルスワン株式会社(東京都港区)」は、この度、工具や計測器の持出・返却を管理する「工具 ONE」の製品、及び、サービス提供を開始する。特徴は、工具や計測器の持出・返却状況をリアルタイムに共有し、業務の管理者は、IoT機器やRFID装置を使って自動運用ができる他、「承認機能」や「通知機能」、「検索機能」、「校正管理機能」等、資産の有効活用ができる支援する仕組みとなる。また、資産管理システムや会計システムと連携して、報告支援ツールとしても展開する。既に、大手企業に採用されており、業務の効率化や人材不足解消となるツールとして高い評価を獲得している。近年、社内コミュニケーションにIoT(モノがインターネットに繋がる仕組み)を活用する企業が増加している一方、同製品はRFID(電子タグ)のデータを、シームレスに受け取るようAPIを開発して、人の出入りだけでなく、会社の重要資産を管理し、また、検出や構成管理を支援して、現場の深刻な人材不足解消の問題や課題を解決して行く。今後は、会社の重要資産「貸出機(PCやスマートデバイス、ETCカード等)」前にも拡大して行く他、外国人のスタッフでも分かりやすく、多言語対応や音声入力機能の開発を行っている。



APIを提供! シームレスな連携から様々な分野でソリューション化を実現

IoT機器やRFID装置を利用した工具・備品・部材管理システムから、安全管理を目的とした「設備システム」や「レンタル管理システム」、「会計システム」、「動産管理システム」、「人事管理システム」、「販売管理システム」など、様々なシステム連携強化を目指す。また、IoTやRFIDの普及に貢献できるよう積極的に、IoT機器会社やRFID会社ともパートナー制度を提供する。

IoT機器やRFID装置を活用した「工具・計測器」の持出返却を管理するシステム

(お客様の声) 働き方改革の支援ツールとして活躍

1) 某インフラ整備会社様の経営管理部門での活用事例

社用車を利用する際の「ETCカード」の持出・返却を「貸出書(チェックシート)」で管理していましたが「記入忘れや持出状況の視認性を管理することが課題」で「工具ONE」を利用して出入口にゲートを設置して、非接触でも自動的に持出状況を一元管理することができ、本部で持出・返却管理を把握することが可能となりました。

2) 某水質装置の管理会社の生産管理部門での活用事例

定期点検業務で利用する「計測器」の持出・返却管理と校正管理業務を簡素化するために採用。導入後は、「いつ?誰が?どこで?」利用しているかが分かるようになったので、現場では現場の受渡しや管理部門では校正管理業務が近づく計測器のリストアップの作業を軽減することが可能となりました。

3) 某空調機器のメンテナンス会社の人事部門での活用事例

現場の作業が終わった後、工具や計測器をストックルームに戻すだけでなく、会社に戻っていた。働き方改革の一環で、現場で予約や最終利用場所が確認できるようになったため、帰宅時間を早めることが可能となりました。

4) 某製造会社様の生産管理部門での活用事例

現場では、レンタル工具や計測器を利用することが増えてきて、工事予算の見直しが必要になることが増えていた。自社の工具や計測器のメンテナンス体制を強化して、社内の工具や計測器の有効活用や受注の機会損失軽減に繋げることを実現しました。

5) 某製造業様の海外現地法人での活用事例

海外現地法人で、工具や計測器の紛失が課題になっていました。特に高額なものから「工具ONE」を使って管理をはじめ他と。最終的には6000点にも及び全ての工具や計測器を日本で管理出来るように発展。定期的にメンテナンスすることが出来るようにして、海外の製造品質管理業務のサポートを行うことができました。

6) 某製造業の経理部門での活用事例

資産管理を強化する一環で、課税対象物になるものの中に、現場の工具や計測器の管理が課題になっていました。「工具ONE」を利用して一元管理を実現すると共に、会計システムと連動して、データ連携が実現し、資産管理システムへと発展しました。

7) 某メーカーの販売部門での活用事例

提案時に貸出すPCやディスプレイなど、電子機器約1500台の管理を、セールスと結びつけて管理することを目的に、ストックルームの出入口に、ゲートを設ける他、定期的にハンディリーダーで、未返却物をリスト化することができました。また、個々のセールス部門も、現地で予約ができ、持出時もわざわざ申請書を提出する作業を軽減することができました。

安全・安心、
防災

工具ONE

製造業やインフラメンテナンス業の保全・安全管理部門で
デジタルトランスフォーメーションを実現する新システム

※写真はイメージです

サービス・製品紹介

「手書きの持出・返却管理作業や報告作業を改善したい」、「棚卸管理作業、校正管理作業、遊休管理作業を効率化したい」、「工程管理や行動管理を自動化したい」。そんな保全・安全管理部門における課題を解決するのが「工具ONE」。工具の利用状況をパソコンや現場のスマートデバイスで共有します。



セールスポイント

1. 重要資産の稼働率及び、先端設備投資の向上において高い評価を得ている
2. 現場業務の効率化に向けて、RFID装置やIoT機器のセンサーからデータを収集する構築事例を多数持つ
3. 人事・会計・工程管理・設備管理システム等他システムとの連携提案も可能

お問い合わせはこちら



持出・返却管理ソリューション「工具ONE」

製品概要

「工具ONE」は、工具や計測器の「持出・返却手続き」を自動化するソフトウェアパッケージ。RFID装置やIoT機器と連動して、工具の利用状況を、「管理部門」の担当者PCや「現場」のスマートデバイスで共有できることで、ミス軽減策や管理業務を効率化を実現できます。

(工具の持出・返却管理ソリューション 概観概要)



課題解決提案 (チェックシート)

遠隔地でも工具の状況が「見える化」し、従来の工具管理の、記入・入力漏れ、ミス・トラブルを未然に防ぎます。また、「持出・返却」に加え、「検索」「棚卸し管理」「校正管理」「遊休管理」「行動管理」も合わせて構築が可能です。

- 探す作業が頻繁に発生している。
- 「持出・返却管理」は紙やエクセルで形骸化している。
- 校正出しの計画が立たない。
- 棚卸し作業に工数がかかる。
- 設備投資計画を立てたい。
- 受注と生産計画を関連づけたい。
- エンジニアのスキルアップの為、研修計画を立てたい。
- 生産性を更に向上させたい。

持出・返却管理の効果



(管理者側ののメリット)

「RFID装置」を活用
紙やエクセルでの入力ミスが削減。

「リアルタイム性」と「エビデンス化」を実現
「(現)利用者」と「(次)利用者」からの問い合せ対応を軽減。

「コスト削減」
短納期や低コストを実現します。

「行動管理の電子化」を実現
業務効率化と貸出・返却の誤りを低減。

「セキュリティ」と「監査対応」を実現
オンプレミスや監査対応も可能。